

会社案内
Daiwa Facilities



大和証券ファシリティーズ

Daiwa Facilities

ご挨拶

当社は、2020年10月1日に大和証券グループ会社であった2社が統合し誕生しました。大和証券グループにおける不動産関連業務のプロフェッショナル集団であるとともに、大和証券グループ各社の総務業務を受託する会社です。

主な業務は、大和証券が全国47都道府県に展開している店舗等を管理運営する「ファシリティマネジメント事業」と、お客様やファンドなどへの不動産仲介や不動産の証券化などに携わる「不動産事業」、そして、大和証券グループ会社の各総務関連業務を全般的に取り扱う「オフィスマネジメント事業」です。

私共の「ファシリティマネジメント(FM)事業」と「オフィスマネジメント事業」は、経営資源「人、金、情報、もの(ファシリティ)」の1つである「ファシリティ」の価値向上でお役に立てるよう、施設やその空間の持つ収益性・快適性・利便性を最適な状態へ導くお手伝いをします。

これら私共が得意とする不動産とオフィス関連業務を生かし、大和証券グループのサービス向上に努めて参ります。ご支援、ご鞭撻のほど、宜しくお願い申し上げます。

2026年4月1日

大和証券ファシリティーズ株式会社
代表取締役社長

森元 裕介

大和証券ファシリティーズの メインサービス

大和証券ファシリティーズは、大和証券グループ本社が100%出資するグループ会社です。

当社では、お客様の様々なご要望に合わせたご提案を行っています。



<不動産関連>

○ファシリティマネジメント事業

主に大和証券グループ各社に対して、ファシリティマネジメント事業を展開しています。

○不動産仲介事業・不動産鑑定事業

主に大和証券グループ各社のお客様に対して、50年以上に渡り蓄積した経験をもとに、不動産に関する各種の高度なソリューションを提供しています。

大和証券ファシリティーズの メインサービス

1. 不動産の管理・運営

大和証券の本支店・営業所・社員寮を始めとして大和証券グループの不動産（所有、賃借）のファシリティマネジメントを行っており、グループ全体の不動産管理業務に幅広く対応しています。

プロパティマネジメント業務

◆大和証券グループの新規出店・移転ニーズへの対応

店舗戦略に基づく物件の探索、賃貸借条件の交渉、契約締結、内装設備工事等の監理

◆賃貸借契約交渉

オーナーとの賃料等条件交渉、契約書作成・締結

◆CRE戦略の立案とアクション

大和証券グループの経営戦略の一翼としてCRE戦略を一手にプランニング
売却、移転、収益物件への建替えなど、具体的なアクションの実行

※CRE（コーポレート・リアル・エステート）：企業が事業上保有する不動産

ビルマネジメント業務

◆ビル設備の保守点検

外部の専門業者の協力のもと、電気、空調、給排水、消防設備などの保守点検を実施
遠隔監視システムを導入し24時間365日監視、異常状態を即時に把握し緊急対応を実施

◆大和証券店舗の防火・防災管理サポート

専門技術者による大和証券店舗の防火管理実務のサポート、地震、水害、台風、火山
など自然災害に関する防災管理実務、避難計画策定のサポート

コンストラクションマネジメント業務

◆新築、移転工事の実施、リニューアル、各種修繕・設備更新工事によるオフィス環境の最適化

専門技術者による修繕計画立案、設計会社選考、工事会社選考、工事金額査定、発注、
工事進捗管理など、計画から工事完了まで工事全般の監理

大和証券ファシリティーズの メインサービス

2. 不動産の売買・賃貸借仲介、有効活用等

不動産の売買・賃貸借仲介、所有不動産の有効活用のご提案などを通じて、個人・法人のお客様の不動産に関するご要望にお応えいたします。

個人のお客様にご提供する主なサービス

- ◆相続等から派生する不動産仲介事業
- ◆資産運用から派生する不動産仲介事業
- ◆相続対策ご提案等の各種ソリューション事業

法人のお客様にご提供する主なサービスについて

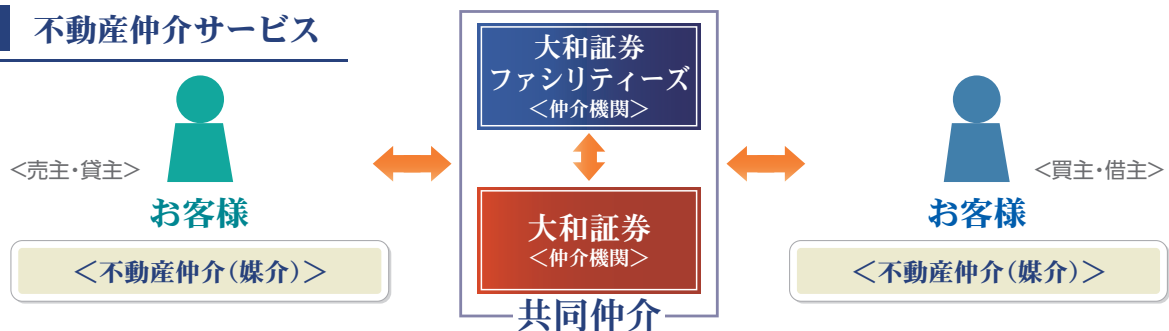
- ◆大和証券グループの投資法人やファンドに向けたウェアハウジング業務
- ◆現物や信託受益権、不動産M&A等の多様な形態による仲介取引業務
- ◆様々な課題を抱える事業用不動産へのソリューションのご提案

弊社の強み

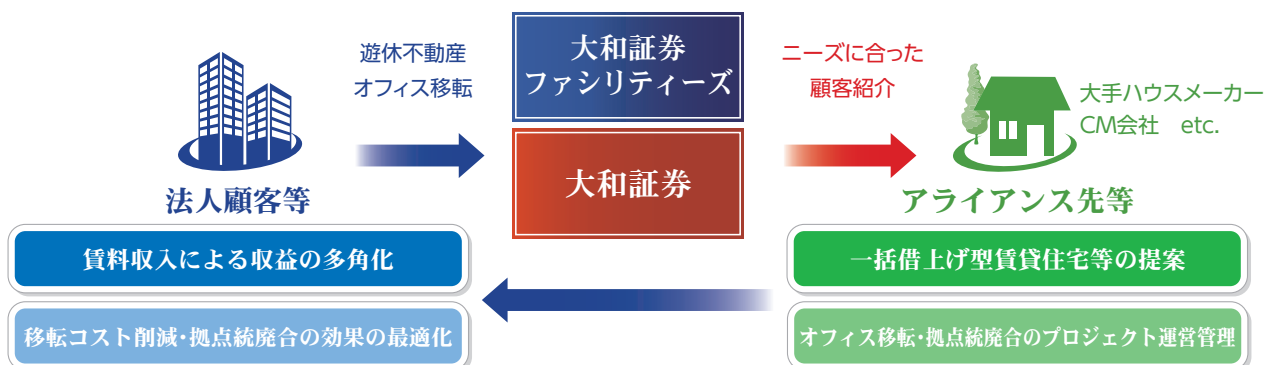
- ◆大和証券グループの幅広いリレーションによる強固な顧客基盤
- ◆大和証券グループの証券ビジネスとの親和性を生かして展開する不動産の情報収集力と提案力
- ◆大和証券グループの顧客基盤をフル活用した高い不動産仲介能力

多種多様な顧客ニーズに対応した不動産ビジネスを実現します。

不動産仲介サービス



独自のアライアンス体制による顧客資産の有効活用の実現



※CM(コンストラクション・マネジメント)：建物建築、内装工事等のコストコントロールによる費用削減や工事のプロジェクト管理等によって移転等プロジェクトの実現を支援する業務

大和証券ファシリティーズの メインサービス

3. 不動産の鑑定

1967年の発足以来、官公庁・民間企業をはじめとして個人のお客様まで多くの鑑定実績を有し、厚い信頼をいただいております。

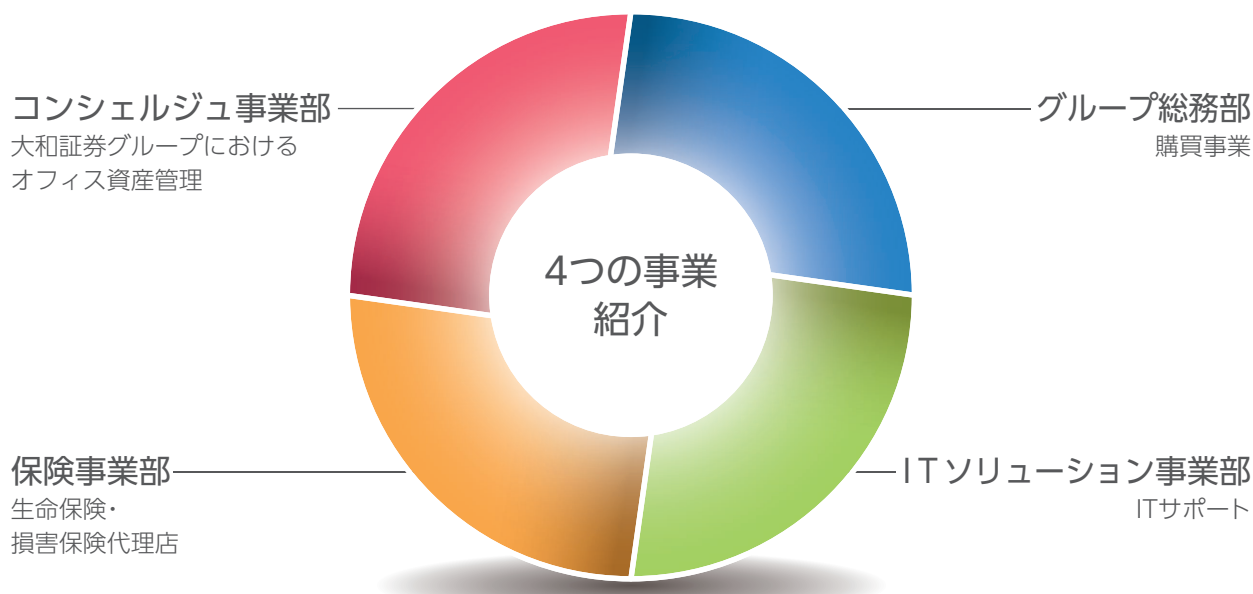
鑑定評価が必要となるケース

- ◆M&Aや事業承継における不動産の市場価値や内在リスクの把握
- ◆関連会社間売買、資産管理法人への譲渡時における客観的な時価証明
- ◆相続・贈与時において路線価評価よりも時価が低くなる土地(不整形地、無道路地等)の評価
- ◆企業会計基準(減損会計、賃貸等不動産の時価開示等)に基づく公正な評価額の把握

<オフィスマネジメント／各種サービス関連>

大和証券本支店などのグループ各社におけるオフィスマネジメントや各種サービス提供で培った豊富な経験と高い専門性で、大和証券グループをはじめ一般のお客様にも、最適なソリューションをご提供させていただき、「安心・安全」、「快適・便利」をお届けいたします。

幅広い対応分野



半世紀を超える歴史と全国にまたがる グループ・ネットワーク

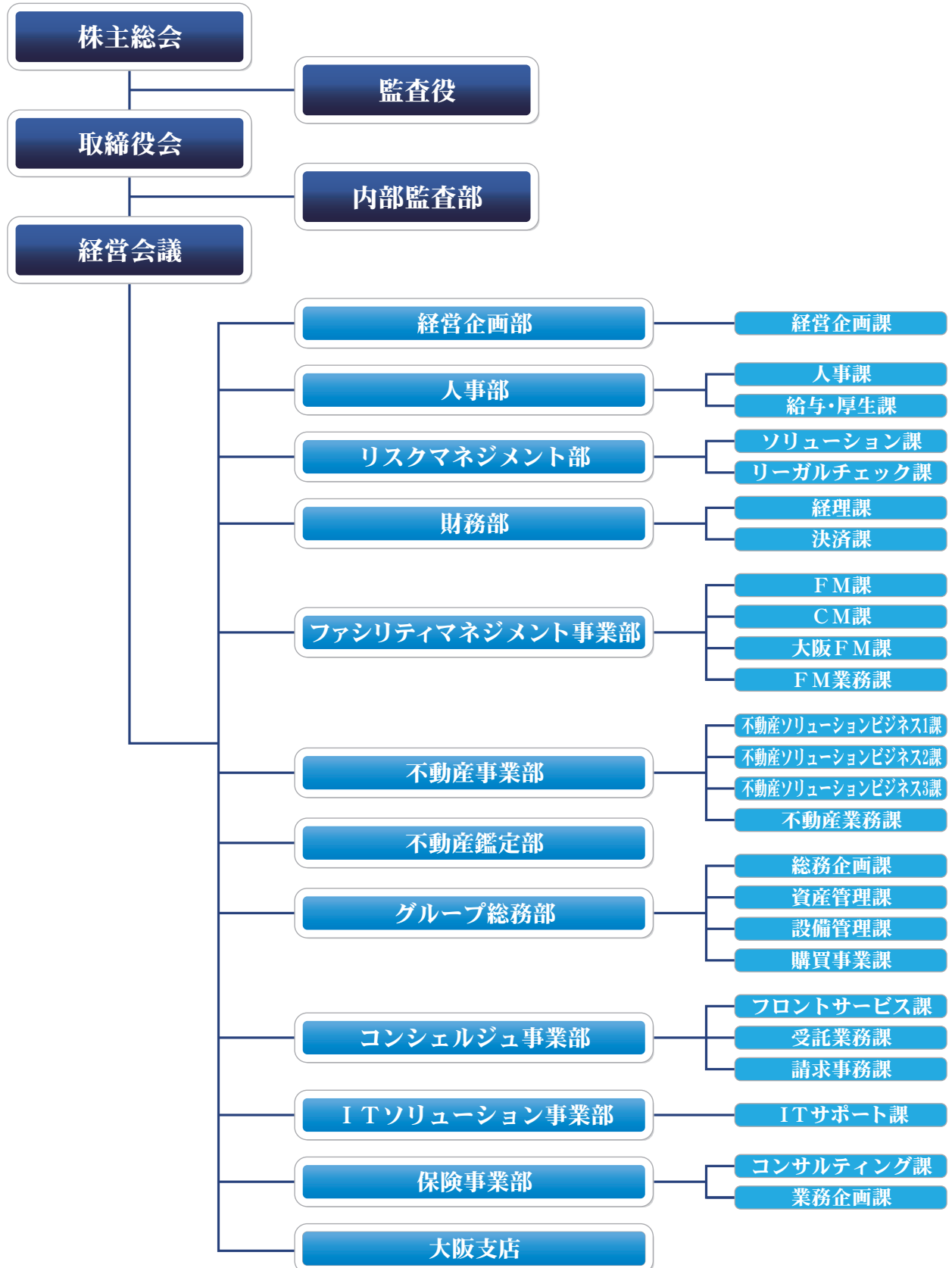
大和証券グループのネットワークをフル活用し、お客様の「期待」を超えるサービスをご提供致します。

主要なグループ・ネットワーク



大和証券ファシリティーズ株式会社組織図

(2026年6月1日)



会社概要・沿革

会社概要

| | |
|---------|--|
| 商号 | 大和証券ファシリティーズ株式会社（英文表記 Daiwa Facilities Co., Ltd.） https://www.daiwa-grp.jp/dfs/ |
| 所在地 | [本社]〒104-0031 東京都中央区京橋一丁目2番1号 大和八重洲ビル [大阪支店]〒541-0056 大阪府大阪市中央区久太郎町二丁目5番31号 関電不動産船場ビル 12階 |
| 代表者 | 代表取締役社長 森元 裕介 |
| 資本金 | 1億円 |
| 設立 | 2019年11月 |
| 株主 | 株式会社大和証券グループ本社(100%) |
| 事業内容 | 不動産の売買・賃貸借仲介、有効活用等 不動産の鑑定 不動産の管理・運営 ビルメンテナンス・オフィス設計・施工 大和証券グループにおけるオフィス資産管理 ネットワーク構築・運用・保守 オフィス関連用品販売 生命保険・損害保険代理店 |
| 各種許可・登録 | 宅地建物取引業 東京都知事(2)第104833号 第二種金融商品取引業 関東財務局長(金商)第3238号 不動産鑑定業 東京都知事(2)第2812号 第一種貨物利用運送事業 関自貨第1002号 古物商 東京都公安委員会認可 第301042007342号 |
| 従業員数 | 200名 |

(2026年4月1日現在)

沿革

大和証券ファシリティーズ株式会社

2019年11月 大和ファシリティ・サービス株式会社設立

2020年7月 大和証券ファシリティーズ株式会社に商号変更

2020年10月 大和プロパティおよび大和オフィスサービスの事業を吸収分割
プロパティマネジメント業務とオフィス・マネジメント業務を統合し、
ファシリティマネジメント業務開始

大和プロパティ株式会社

1954年 会社設立
大和証券グループ資産管理、不動産開発・販売業を開始

1970年 大和ビル管理株式会社に商号変更
不動産開発・販売業を別会社化

1986年 大和ビルデング株式会社に商号変更

2002年 大和プロパティ株式会社設立
大和証券グループの資産管理業務を承継

大和オフィスサービス株式会社

1951年 藤波商事株式会社設立

1958年 大和証券株式会社が藤波商事株式会社に資本参加

1965年 サンコー電機株式会社設立

1971年 藤波商事株式会社から株式会社和合に商号変更

1985年 株式会社和合から大和ワゴウ株式会社に商号変更

1990年 大和ワゴウ株式会社とサンコー電機株式会社との
合併により大和サンコー株式会社に商号変更

2007年 株式会社大和オフィス・マネジメント設立

2014年 株式会社大和オフィス・マネジメントと
大和サンコー株式会社との合併により
大和オフィスサービス株式会社に商号変更

持続可能な開発目標(SDGs)への貢献

～大和証券グループ内設置の飲料自販機による寄付活動について～

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



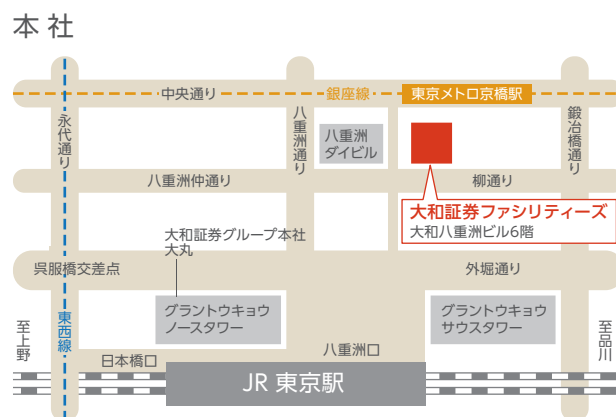
大和証券グループのSDGsへの取り組みの一環として、グループ内に設置する飲料自動販売機の売上げの一部をTABLE FOR TWOプログラムに寄付しています。

大和証券グループ役職員の購入する飲食物の代金の一部が年間数万食の途上国の学校給食に役立てられています。

TABLE FOR TWOプログラムは途上国の飢餓撲滅と先進国の生活習慣病の改善を目指すものです。

大和証券グループでは、2013年春よりTABLE FOR TWOプログラムに参加しています。

当社地図



[交通]

JR東京駅から徒歩5分

東京メトロ銀座線京橋駅から徒歩5分

ご来社の際は、1階守衛室で受付後6階までお越しください。

〒104-0031 東京都中央区京橋一丁目2番1号(大和八重洲ビル6階)